

## 一般公開（雪氷防災研究センター）

雪氷防災研究センターでは、様々な雪氷現象を紹介し雪の美しさやおもしろさを伝えるとともに、雪氷災害について知識や関心を高めてもらうことを目的として、6月7～8日に雪氷防災研究センター（長岡市）、8月9日に同新庄雪氷環境実験所（新庄市）において一般公開を開催し、それぞれ369名、304名の方々がご来場されました。

Dr.ナダレンジャーのサイエンスショーを始めとして、氷点下の低温室での樹氷や南極の氷の展示、凍るシャボン玉の観察（長岡）や人工雪や吹雪の体験（新庄）、ダイヤモンドダストや過冷却水の実験展示などに興味深く見入り、時には歓喜の声が上がりました。また、雪崩や吹雪などの雪氷災害や今冬の様子などのパネル展示および研究員による説明を行いました。



ナダレンジャー0号を使った疑似雪崩体験で大騒ぎ



人工雪と横風発生装置を使った吹雪体験に歓喜の声



-20℃の寒さではシャボン玉も凍結

## こども霞が関見学デー

8月7日（水）、8日（木）に25府省庁等が業務説明や職場見学等を行う「こども霞が関見学デー」が開催されました。

防災科研は7日にDr.ナダレンジャーの自然災害科学実験教室で参加し、自然災害をミニチュアサイズで再現する科学実験ショーを行いました。

来場者は親子連れが中心で、スポンジを使った共振現象に目を丸くしたり、ペットボトルの中で起こる液状化現象の再現に驚き声を上げたりと、楽しみながら災害のメカニズムを学んでいました。

実験ショーの合間にも、テーブルに置かれた実験装置に興味深そうに動かす子供がいるなど、ショー以外の時間も人の流れが途切れることはなく、大勢の方にご覧いただくことができました。



落石実験装置

## 第40回九都県市合同防災訓練

9月1日（日）千葉県船橋市高瀬町運動広場において、「第40回九都県市合同防災訓練」が開催されました。防災科研からは、マルチハザードリスク評価研究部門、地震津波火山ネットワークセンター、水・土砂防災研究部門が合同でブースを出展し、防災科研の取り組みや、千葉県と進める地震、津波、気象に関わる研究や防災事業をご紹介します。



津波計の仕組みを模型でご説明

当日は、防災訓練に参加された方々が次々に立ち寄ってくださり、イベント終了を待たずして、用意したパンフレットなどが無くなる程の盛況振りでした。

閉会式では、安倍晋三首相や森田健作知事、松戸徹船橋市長が挨拶されました。注目度の非常に高いイベントにて、防災科研の研究内容を広く皆様へお伝えすることができました。



防災科研ブースの様子

## ペルー防災庁長官視察

9月5日（木）にペルー防災庁長官をはじめとする視察団5名がつくば本所に来訪されました。

防災科研は日ペルー交流120周年に当たる2019年の11月5日（世界津波の日）にペルー政府が日本の経験を取り入れた津波避難訓練を実施できるよう、所内外の専門家との検討を踏まえてペルー側に情報提供を重ねており、今回の視察はそのような背景から実現しました。

視察当日、冒頭に林春男理事長が防災科研の概要

について紹介し、その後、青井真地震津波火山ネットワークセンター長が研究交流棟1階アトリウムにて展示物の説明をおこないました。続いて場所をデータセンター棟に移し、陸海統合地震津波火山観測網（MOWLAS）について説明しました。ペルー側からは津波観測網についての質問が挙がりました。

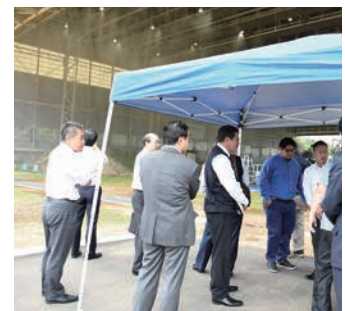
行程の最後には大型降雨実験施設にて酒井直樹大型降雨実験施設戦略室長が施設の紹介をおこない、300 mm/hの降雨の様子を間近でご覧いただきました。



ペルー防災庁長官視察団との記念撮影



MOWLASのご説明



大型降雨実験施設のご説明

## つくばちびっ子博士2019

防災科研（つくば本所）では、つくば市・つくば市教育委員会が主催する「つくばちびっ子博士2019」に参画し、防災教育活動の一環として2つの企画を開催しました。

### ■「Dr.ナダレンジャーの自然災害科学実験教室」

7月22日(月)、29日(月)

8月6日(火)、20日(火)、27日(火)

各日午前午後2回各60分(8月20日は午前中1回のみ)

防災教育の普及を目的に、Dr.ナダレンジャーがペットボトルや発泡スチロールブロックなどを使って、自然災害を再現する実験教室を行ないました。毎回親子連れで賑わい、全9回で総勢約1,800名の方にご来場いただきました。



ブロックを揺らして倒す実験



スポンジ模型でビルを表現



みなさん目が釘付け

### ■「豪雨体験」(大型降雨実験施設)

8月20日(火) 4回各15分

豪雨の激しさを体感し、大雨に対する1人1人の意識を高めるため、1時間あたり300mmの雨を降らせる豪雨体験を開催しました。

長靴を履き、傘をさしていても全身ずぶ濡れになってしまうほどの雨を体験していただき、短時間で足首以上に水がたまってしまう豪雨の怖さを感じていただきました。

当日は約1,200名の方にご来場いただきました。



1時間あたり300mmの雨

あっという間に水かさが増加



雨の激しさを体感

## 防災科研ニュース 2019 No.206

2019年9月30日発行

●防災科研ニュースはWebでもご覧いただけます

■発行



国立研究開発法人 防災科学技術研究所

〒305-0006 茨城県つくば市天王台3-1 企画部広報課  
TEL.029-863-7768 FAX.029-863-7699

URL : <http://www.bosai.go.jp/> e-mail : [k-news@bosai.go.jp](mailto:k-news@bosai.go.jp)